

官報號外

昭和七年六月五日ヨリ拔萃ニセ。三〇。三一頁

○第六十二回
帝國議會

衆議院議事速記録 第四號

昭和七年六月四日 (土曜日)

午後一時十二分開議

資本逃避防止法案

〔國務大臣高橋是清君登壇〕

○國務大臣高橋是清君

又日程第十ノ資本逃避防止法案之ニ付テ、カ說明ヲ致シマス、一昨年以來我國ニ於テハ、或ハ圓價値ノ低落ヲ見越シ或ハ内外證券ノ運用、利廻リノ開キニ基キマシテ本邦資本ノ海外ニ流出スルモノ多ク、此傾向ハ昨年九月英國ノ金本位制度離脱後ニ於テ特ニ顯著ナルモノガアリマシタ、最近ニ於キマシテハ本邦外債ノ市價ガ低落シマシテ、ソレガ爲ニ之ニ對スル逃避今日尙其跡ヲ絶タザル狀況ニアリマス將來ニ於キマシテモ通貨ノ發行ガ増加スル場合ニ於テ、資本ノ海外逃避ヲ計畫ス

ル者續出スルコトナキヲ保セヌノデアリマス。元來資本ノ國際的移動ハ平時ニ於テハ自由タルベキコト勿論デアリマスルガ、今日ノ如キ國際經濟ノ非常時ニ際シ、我ガ資本ノ海外流出ヲ防止スルコトハ、國民ノ安全ヲ保持スル爲必要ノ處置デアリマシテ、既ニ多數ノ國ノ實例ノ存スル所デアリマス然ルニ現在ニ於キマシテハ、資本ノ逃避ヲ取締ルベキ何等法規上ノ根據ガアリマセヌカラ今回之ニ關スル法律案ヲ提出スル次第デアリマス。而シテ法律ニ於キマシテハ、取締基本ヲ定メ、實行上ノ細目ハ命令ニ委任スルヲ以テ機宜ニ適スルモノト認メマシタ、又外債ノ發行其他資本ノ流入ニ付キマシテモ是ガ元利等ノ關係モアリ其他資本ノ流出ト密接ナ關係ガアリマシテ、此際之ニ付テモ政府ニ監督權ヲ有セシムル必要ガアルト考ヘマス、何卒速ニ協賛ヲ與ヘラレンコトヲ希望致シマス。